



# はねいろ Haneiro

FREE PAPER

September 2016

羽田も、世界も、京急で。

KEIKYU

Vol.09

Hkexpress × Haneiro 特別企画  
羽田～香港 往復航空券 プレゼント!



# 京香羽 急港田 でもも、



いつでも、行きたい、香港!

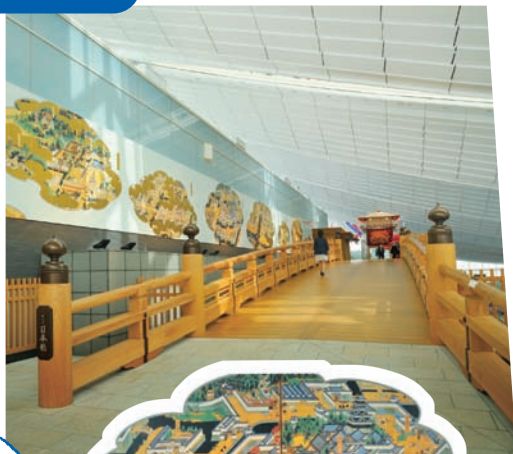
羽田発  
香港へ



羽田空港国際線旅客ターミナル「これ知ってる？」

## 東京の玄関口、 羽田空港にある 江戸の町のモニュメント

2014年の空港拡張オープン時に、国際線旅客ターミナル4階に誕生した目玉スポット。旅の起点である日本橋を復元した「はねだ日本橋」とその壁面にある「江戸図屏風」のシーンを焼き付けた陶板です。この陶板をよく見ると、羽田空港にいながらにして、江戸時代にタイムスリップし、当時の人々の生き生きとした様子がうかがえます。→詳しくはP4～。



羽田空港で江戸を深もう!



# EDA AIRPORT NEWS

Welcome to HANEDA

## 韓国でも羽田でもお得に楽しもう!

韓国・ソウルの新世界免税店と羽田空港でキャンペーン実施中。

韓国・ソウルの新世界百貨店本店に、空港型免税店が開業。これを機に、新世界免税店と羽田空港国際線ターミナルのショップやレストランで、リーフレットを持参すると特典や優待が受けられるお得なキャンペーンを実施中です。

- 期間/10月31日(月)まで
- キャンペーンリーフレット配布場所  
新世界免税店、羽田空港国際線ターミナル(対象8店舗、京急ツーリストインフォメーションセンター)
- リーフレット内容  
①新世界免税店で使用できるプレゼント引換券、割引クーポン②羽田空港国際線ターミナル内8店舗で特典が受けられるクーポン



世界の玄関口まで  
スゴ〜ズ!!!

羽田空港国際線  
ターミナル駅まで

品川から11分  
横浜から23分

(日中標準時間)

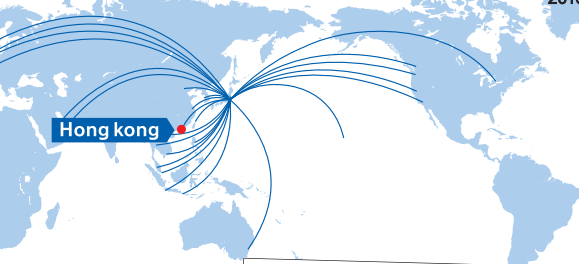


羽田空港国際線は28都市、31路線!

DESTINATION  
2016年8月現在

## 羽田から、 気軽に香港へ

食関係をはじめ、ショッピングや新しいスポットなどを味わい、遊び尽くすためにも、いつでも気軽に行きたいのが香港。羽田から香港へは約4時間半という近さも魅力。香港のLCC(香港エクスプレス)なら、深夜便や早朝便で行き来できるので、1日の時間を効率よく使って香港旅行ができます。しかも、料金はリーズナブル。今回の特集を参考にさっそく香港旅行の計画を!  
→詳しくはP9~。



Hello你好!



世界とつながる



# HAN

羽田~香港 往復航空券が当たる!

### SPECIAL PRESENT

**HK**express  
香港のLCC航空会社



**Haneiro**  
羽田も、世界も、京急で。 KEIKYU

読者プレゼント!

プレゼント / (香港エクスプレス)羽田~香港往復航空券1組2名さま  
応募方法 / ハガキに以下をご記入のうえ、ご応募ください。

- ①郵便番号・住所・電話番号②氏名・年齢③本誌の入手場所
- ④本誌の内容やデザインについてのご意見、ご感想⑤羽田空港から行ったことのある、あるいは行きたい海外の渡航先

締切 / 9月12日(月)必着

宛先 / 〒108-0074 港区高輪3-25-23 京急第2ビル3F  
(株)京急アドエンタープライズ

「Haneiro KEIKYU」香港プレゼント係

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※搭乗期間・便に限りがございます。

※航空券以外の費用はすべてお客さまのご負担となります。





羽田空港で江戸時代へ飛んで行く!

# 江戸の町へ タイムスリップ!



羽田空港国際線旅客ターミナル4階の〈江戸小路〉に  
木製の橋があるのをご存知ですか?

これぞ、旅立ちの地にふさわしい「はねだ日本橋」。

そして、その橋に沿って壁に並ぶ、江戸の景色の数々。

さあ、羽田空港で、江戸時代にタイムスリップ!

武士や町人、旅人になって江戸情緒を味わってみませんか。



## 羽田空港に

## 「はねだ日本橋」登場

羽田空港国際線旅客ターミナル4階のレストラン&ショップエリア〈江戸小路〉は、「江戸の町並み」を京都の数奇屋建築の名匠が手がけ、本物を追求した商業施設です。この施設と24時間オープン飲食店ゾーンを結ぶために新設されたのが、いかにも日本の伝統的なスタイルの「はねだ日本橋」です。

これは羽田空港という「旅の出发点」にふさわしいモニュメントとして、実際19世紀前半に架かっていた日本橋をもとに再現されました。「江戸の町並み」という空港商業施設の雰囲気にもマッチして、現在では空港の人気撮影ポイントになっています。

## 橋から見える絵は 陶板製の江戸の景色

この橋を渡っていると目に飛び込んでくるのが、脇の壁に浮かぶ雲の形の絵。これは「江戸図屏風」という歴史的資料から抜粋した陶板の絵で、全部で9枚。富士山から浅草周辺まで、江戸の上空から見下ろすように描いたもので、描かれた場所はどれも、現在でも東京の主



はねだ日本橋 素材すべて宮野槍(専門の職人が製作)

19世紀後半の日本橋との比較  
長さ 全長の1/2(約14間=約25m)  
幅 全幅の1/2(約2間1尺=約4m)  
全体 1/4スケール



空港施設の仕掛人

東京国際空港  
ターミナル(株)  
施設部長  
加藤 慎 さん



国際線旅客ターミナルのこのエリアは、店舗の外観やベンチ、イベントスペースなど“日本らしさ”を感じる装飾が特徴で、年3回行われる「はねだ江戸まつり」も江戸の雰囲気が満載。お客さまからは、「ここは「江戸の町」が感じられて楽しい」、「空港だということを忘れる」といった反響をいただくなど、「タイムスリップ」気分を満喫していただいています。

な観光地といえる場所もとは屏風絵ですが、それを忠実に陶板へ焼き付けているので、陶製のリアルな仕上がりで、金の色彩が目を引きます。「江戸図屏風」は、三代将軍・徳川家光に見せるために描かれたものといわれています。戦国時代が終わり、徳川幕府のもとで平和な時代を迎えたころの、活気にあふれた江戸の様子が、多くの人々の暮らしぶりとともに細かく描かれています。名実ともに「天下人」となった家光が好んだ狩りの様子や増上寺などへ参詣する行列も描かれ、これから、徳川將軍のもとで200年近く続く平和な時代を予告しているようにも見えます。こうして空港にながらにして、江戸という町にタイムスリップする楽しみがあるのも、羽田空港国際線旅客ターミナルならではの演出です。

東京の意外すぎる過去、発見…!?

# 見て、知って、 楽しむ江戸の町!

## 江戸城



### 平和外交をアピール? 江戸城外の行列

将軍の居城・江戸城には、五層の天守閣がそびえていた。そして大手門からは朝鮮通信使の行列が……長袖を強調した異国の服をまとい、虎の皮や絹織物、磁器などを将軍への贈り物として持ち込んでいる様子とともに、行列を見物する武士・町人も平和の象徴として描かれている。



「はねだ日本橋」横の壁面に、雲の形に浮かぶ江戸の絵が9つ。現在の町と同じだったり、違っていたり。絵をよく見て、その時代へタイムスリップ! この記事の解説と併せて、羽田空港で身近に楽しみたい、江戸の町。



## 上野・寛永寺

### 上野に、なんと大仏が!

上野といえば、江戸城東北の鬼門の守護寺として創建された寛永寺。徳川家の菩提寺で、広い境内に東照宮をはじめ多くの堂塔伽藍が並んでいた。桜の木々も植えられ、後に桜の名所に。そして意外にも粘土製の大仏までも! 現在、寛永寺に残るのは後に新築された顔の部分だけだが、今はなんと受験生に人気の「合格大仏」と呼ばれるように。



## 神田

### いまは受験生が参拝。 当時は、武士が弓の訓練

学問の神・菅原道真を祀る湯島天神では、平和な時代でも武士が弓の訓練をする様子が描かれている。一方、江戸の町の鎮守だった神田明神には、女性が着飾って参詣する姿も。



## 浅草

### 浅草寺のお参りは 舟で行く!

現在でも人気の名所である浅草寺。江戸初期から多くの参拝者が詣でる寺だった。ただ、当時の江戸は河川や水路の町。舟遊びも流行っており、浅草寺にも舟で行く姿が描かれている。



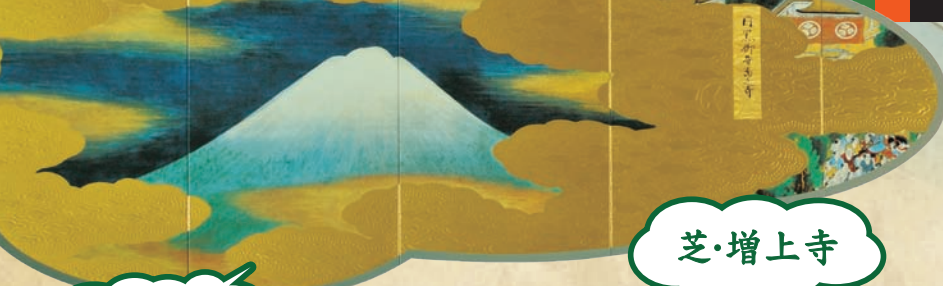
## 日本橋

### 旅、流行、幕府のお触れ。 すべてはここから!

日本橋の上には派手な着物の武士、いわゆる歌舞伎者(かぶきもの)のほか、乞食や僧侶などさまざまな人々がいる。橋の周辺には魚河岸、大店などがひしめき、たもとは幕府の重要なお触れを掲示する高札場があり、人々が神妙に読んでいる姿も。日本橋あたりは将軍・家光の権威のもと、活気に満ちた繁華街だった。







## 富士山

江戸からちゃんと見えた、富士山！

白い雪をいただく富士山は、江戸のシンボルだった。江戸のあちこちの町から眺めることができ、各地の富士見町という地名の由来にも。

## 芝・増上寺



家光の沓(くつ)、発見。姿はなくても、ここにいる！

徳川家の菩提寺・増上寺に三代将軍・徳川家光が参詣中であることが、絵にその姿はなくても沓があることでわかる。この屏風の中で最大の行列が描かれているこのシーンは、二代将軍・徳川秀忠の法事の様子である。



## 八丁堀・築地

江戸湾に謎の船団？ 実は幕府の船が勢揃い

水運の要だった江戸湾。当時の八丁堀・築地はその水際の町。湾内には豪華な装飾の御座船を中心にした船行列が描かれている。



☁で囲んであるのが、陶板に焼かれて(はねだ日本橋)で再現されている部分です。

## 京橋・新橋

節句の隣に、正月!? アニメのように時間を飛び越えて

京橋あたりでは節句ののぼりがはためく5月の様子。次に新橋を渡ると、注連縄や羽根つきが登場して正月に。まるでアニメのように自在に季節や時間を飛び越えて描かれるシーンが見どころ。



## 「江戸図屏風」について もっと知りたくなったら

### 国立歴史民俗博物館

原典から現代までの日本の歴史と文化を総合的に研究し、その成果を常設展や企画展で公開している、博物館を持つ大学共同利用機関。収蔵している「江戸図屏風」は作品保護のためレプリカ展示だが、モニターによる詳細図や解説も用意。

〒千葉県佐倉市城内町117 ☎043-486-0123(代)  
 開館: 3月~9月 9:30~17:00 10月~2月 9:30~16:30  
 毎週月曜日(祝日のときは翌日休み) 年末年始(12/27~1/4)  
<http://www.rekihaku.ac.jp>





◆◆ 京急TIC



# 旅人の三ヶ月



京急ツーリストインフォメーションセンター(京急TIC)は、訪日外国人向けの観光案内所。毎日、さまざまな外国人のお客さまが訪れます。あなたが外国人と出会ったときにもきっと役立つ、ちょっと覚えておきたいエピソードをご紹介します。

## 第3回 ワンモアフリーズ! …日本の駅名



おもてなし!  
ポイント!

皆さんも外国語を話すとき、発音が難しいと感じたことがあるのではないのでしょうか? 日本語も、外国の方にとって子音の発音などが難しい場合がありますので、聞き取りづらいたと感じたときはMAPや文字を見ながら会話してみましょう。

イラスト: ママサシ



京急TICとは

京急TICは、京急線羽田空港国際線ターミナル駅2階(到着ロビー階)にある観光案内所です。現在、交通および観光情報などについて4か国語(日・英・中・韓)で対応しており、これは日本政府観光局「ビジット・ジャパン案内所」の最高ランクであるカテゴリ-3に認定されています。

Have a nice World!



# いつでも、 行きたい、 香港！

毎年、100万人を超える日本人が旅する香港。そのお目当ては、食はもちろん、買い物に観光。そして、なんととっても、羽田からたった4時間半のフライトだから、週末だって連休だって、いつでも、何度でも行きたくなる近さが魅力。今回は、「香港エクスプレス」のキャンディ・チュンさんおすすめのための「香港の旅」を特集します。



案内役

香港エクスプレス  
日本マーケティングマネージャー  
キャンディ・チュンさん





## ヴィクトリア・ピーク

# 絶景から美食まで、 すべてが「おすすめ」



朝～午後は香港の摩天楼が、夜は「100万ドルの夜景」が楽しめる香港最大の名所。

## 徒歩で登ってみよう！ ヴィクトリア・ピーク

羽田からの深夜便を利用すると、香港に着くのは早朝5時ごろ。香港では早朝からオープンしている店が多いから、さっそく九龍の尖沙咀(チムサアチヨイ)か、香港島に渡って中環(セントラル)あたりで、モーニングセットの飲茶またはお粥でひと休み。香港が初めてなら、まずは香港一の名所、ヴィクトリア・ピークに徒歩で「登り」ましょう。最近は時間によっては山頂行きのピークトラム(ケーブルカー)の待ち時間が1時間以上ということも多いので、朝のうちに山麓から頂上まで自然豊かな山道を歩いて行く、というのがおすすめです。

ピークトラム山麓駅から案内板に従って、途中の展望台で少しずつまわりの景色を楽しみながら歩くこと約2時間。登りきった頂上の展望台では「これぞ香港」というパノラマビューが眼下に！ 徒歩登山のあとに眺める感動はまた格別です。頂上展望台には、ピーク・タワーなどいくつかの複合施設があるので、

そこでお茶したり、お土産を  
買うのもOK。

朝だけでなく、もちろん、ここからの「100万ドルの夜景」も必見。深夜便で帰国する場合は、この夜景を見てから空港へ向かうルートにすると時間が有効に使えます。

香港リピーターには、ランタオ島(大嶼山)の大仏詣がおすすめ。この島の寶蓮寺(ポーリンジー)の天壇大仏は世界最大の野外大仏だけあって迫力満点。島では高所を歩き来するロープウェイからの眺めが雄大で、こんな香港の景色もまた楽しいものです。

ランタオ島の禪寺・寶蓮寺(ポーリンジー)の高さ34m、世界一の野外大仏。台座までの階段は268段。大仏の中に入れる。

世界最大！  
世界最長！

▼昂坪(ゴンピン)  
360というロープ  
ウェイはまさに視  
界360度！

大仏に会える  
ランタオ島

香港滞在中、一度は食べたい本場の  
お粥。具も肉、海鮮、  
野菜などさまざま。  
写真は及第粥(具は  
豚のモツなど)。

朝食にお粥





ランチは軽めに麺類、おやつはイギリス式で

観光にショッピングにと歩き回っている間にそろそろランチをと思ったときには、麺類や飲茶といった手軽な食事がランチ向き。最近ではオーガニックやヘルシー志向の料理の店も出現していて、食のバリエーションも広がっています。

一方、午後3時を過ぎると、街中のレストランなどで「ティータイムメニュー」が並びます。なかでも、ぜひおすすすめなのが、本格的イギリス式アフタヌーンティー。高級ホテルのラウンジで、サンドイッチやスコーンにイギリスの紅茶という定番セットで優雅なティータイムを過ごす。これも香港グルメの特徴の一つです。



### ランチは麺類

叉焼(チャーシュー)と雲吞(ワンタン)入り麺。

### ショッピング



### 買い物天国、香港。 地元マーケットを探索

世界の高級ブランドものから、香港らしいキッチュなものまで、何でも手に入るところが香港ショッピングの楽しさでしょう。

なかでも外せないのは、地元のマーケットでの買い物。例えば、旺角(モンコック)エリアの女人街(イヤンガイ)は、道の両側に

アクセサリーや衣類など女性用アイテムの店がずらりと並び、自分用でもお土産用でも手ごろなものも多く、若い人にも人気。本来ナイトマーケットですが、夜は混雑するので店が開店したばかりの夕方に、ブラブラ歩くのが狙い目です。

屋台で売っている食べ物も魅力的。こういうマーケットでの食べ歩きも香港ならではの

夕方から徐々ににぎわう女人街。夕飯のあとに行ってもまだ盛況で、ブラブラ歩くだけでも楽しい。

### アフタヌーンティー



スコーンやサンドイッチがのった三段トレーに、銀製のティーポットが輝く高級ホテルのアフタヌーンティーセットは予約を。

お土産にいかが?

刺繍が美しい  
チャイナシューズ





シンフォニー・オブ・ライツ

# ハーバーを舞台に、美しい光のショー



香港島九龍の44のビルに、光と音の演出が凝らされるイルミネーション・ショー。毎晩、8時～。休みなし。

## 夜景スポットからでも 観覧車からでも

いまや香港観光の目玉といえ  
ば、ヴィクトリア・ハーバーで繰り  
広げられる光と音のショー「シン  
フォニー・オブ・ライツ」です。午後  
8時からの13分間、香港島と九龍  
のウォーターフロントのビル群が  
イルミネーションで彩られ、さら  
にその光が水面に映り…見る人  
は美しい光の演出に感動、感激。

九龍サイドの尖沙咀プロムナードが観賞のベストポジションです。  
毎日開催なので、別のところから見るのも一興です。例えば、ヴィクトリア・ハーバー沿いにある高層ビルやホテルのレストラン、

バーなど、人気のおしゃれ夜景スポットで飲食をしながら見ると、幻想的な雰囲気により一層盛り上がること請け合い。  
ヴィクトリア・ハーバーを巡る帆船のクルーズツアーに参加すれば、香港島側と九龍側両方のショーがいつべんに見られるというメリットも、香港摩天輪（観覧車）も実は、人気の観賞スポットです。  
このほかにも、朝から晩まで、香港の魅力は尽きません。伝統的なものを守りつつ、新しく変化するスピードも速い香港。この街の魅力を満喫するには、チャンスがあれば、いつでも、何回でも訪れることです。

## ディナーにフレンチ



食の街・香港では、中国料理ばかりでなく、正統派フレンチなどのレストランにも訪れてみたい。写真は鳩料理。





# LCCの香港エクスプレスおすすめ!

## 香港満喫旅 日帰りモデルコース

いまや香港は、日帰り旅行さえできるようになりました。  
なぜなら、香港エクスプレスの羽田～香港の早朝深夜便があるから。  
お手頃価格の直行便で楽しむ「香港1日旅」のモデルコースをご紹介します。

モデルコース

往路: 香港エクスプレス625便  
06:35羽田発→09:55香港国際空港着

深水埗(サムシヨイポウ)の飲食店数軒を巡る「Local Foodie Tour(香港食のツアー)」に参加しましょう。  
所要時間約3時間半。食事を堪能するだけでなく、歴史や文化も学べる英語のガイド付き。

香港で最も安い交通機関、スターフェリーに乗って、尖沙咀(チムサアチヨイ)から世界的にも有名なヴィクトリア・ハーバーを渡ります。

次に、トラム(二階建て路面電車)に乗って、中環(セントラル)と上環(シヨンワン)へと移動します。

夕方になったらヴィクトリア・ピークに登り、世界の人々を魅了する夜景を堪能しましょう。

復路: 香港エクスプレス624便  
23:30香港国際空港発→04:40羽田空港着

航空券の予約は香港エクスプレスのウェブサイトやコールセンター(有料)、および旅行代理店、インターネット上の旅行サイトから。

[www.hkexpress.com](http://www.hkexpress.com)



祝您有一個愉快的假期!  
(Have a nice holiday!)



2013年から、いわゆる格安運賃のLCCとして就航した香港エクスプレス。現在、羽田～香港間を1日2往復4便(深夜便・早朝便)が毎日運行中です。週末や1日だけの休日など、思い立ったときに香港エクスプレスで気軽に香港へGO!

### 効率のよい香港旅行を可能にする〈香港エクスプレス〉 羽田⇄香港往復1日2便ずつ、毎日運行中!

◆フライトスケジュール

羽田→香港		香港→羽田	
623便	01:00発→04:30着	622便	18:15発→23:30着
625便	06:35発→09:55着	624便	23:30発→04:40着

※2016年10月末までの標準フライトスケジュール

◆羽田からならこんな旅もOK!



金曜夜

仕事のあと  
空港へ

土曜日+日曜日

香港を満喫!



月曜朝

羽田着  
空港から  
仕事へ



**hkexpress**  
香港のLCC航空会社

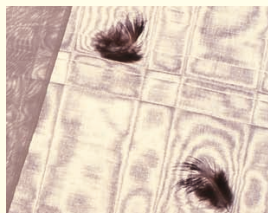




# Haneiro Connection

世界への架け橋

国内の染織技術でつくった  
布という財産。  
世界で認められ広まることで、  
グローバルな宝へ。



羽オーガンジー(布制作 by NUNO)

1998年、ニューヨーク近

代美術館(MOMA)で、現代日本のテキスタイル(染織品・布地)の大規模な展覧会が開催された。総勢29人のつくり手による100点あまりの作品が選ばれて展示。その中でも、当時としては実験的な作風の作品を多数出展して注目を集めたのが、テキスタイルデザイナー・須藤玲子さんだった。

そのころ、須藤さん自身、世界中のプリミティブ(原始的)なテキスタイルに魅了されていた視点から、日本の伝統的な布に興味が生じた時期だった。京都、福井など日本を代表する染織産地を巡り、布づくりのための技術調査などを重ねていた最中で、「それなら、一緒に」とキュレーターとともに産地を訪ね歩いた。

はたして1998年の展覧会は大絶賛のうちに終わり、須藤さんの作品を含め、いくつかの日本の布はニューヨークMOMAのデザインコレクションとなった。加えて、展示された作品の詳細情報(製造工場など)にいたるまで公開

今回の  
Connection  
Producer



職人

◀写真大/昨年開催の「Do You Nuno?展」の会場「オーストラリア・タベストリー・ワークショップ」(丸写真左が外観)にて、館長のアントニア・シム氏と須藤玲子さん。

◀丸写真右/9月の展覧会に出品する布地の仕上げを、山形鶴岡のkibisoプロジェクト代表・大和匡輔氏とチェック中。

日本の技術による布が  
世界をあとと言わせた

この展覧会を実現するために、MOMAのキュレーター(美術館の展覧会などを企画、管理する責任者)は、開催未定のなか、10年がかりでチャンスを見つけては来日。当時、日本のデ

## Connection Project

### ◆ Producer

須藤麻子(すどう・れいこ)さん  
テキスタイル・デザイナー、(株)布の取締役、東京造形大学教授。1980年代から「NUNO」ブランドにて、日本独自の染織技術を取り入れた布づくりで、国内外の展覧会出展、受賞多数。国内外26の美術館に作品が永久保存。今年9月には、ニューヨークの(クーバー・ヒューイット・スミソニアンデザイン博物館)での展覧会「SCRAPS展」に出展する。www.nuno.com

### ◆ Clients

ニューヨーク近代美術館、クーバー・ヒューイット・スミソニアンデザイン博物館をはじめ、いくつかのミュージアムショップ、ならびにMIO SF、ASIATICAなど多くのアメリカ国内のセレクトショップ。

### ◆ Project Partners

福井、京都、群馬など国内の主な染織産地の伝統技術あるいは最新テクノロジーを持つ染織工場、そしてそこで働く技術者や染織職人。

### ◆ Project/コラボテキスタイル

須藤さんがさまざまな日本の染織技術を用いた布を制作。また国内外の建築家やデザイナーにテキスタイルを提供。その活動が日本の染織や織維産業の活性化にもつながっている。



世界中の  
展覧会など

Photo: John Gollings

され、以来、広く世界のテキスタイル産業では、日本の技術が活かされている。

例えば、その展覧会に出品された「羽オーガンジー」という名の布。向こうが透けて見えるほどごく薄い布。オーガンジーに小さな袋状のポケットを設け、そこに鳥の羽を入れた斬新かつ繊細な布だ。

この布をつくるために須藤さんが協力を依頼したのは山梨県富士吉田の絹織物の機屋さん。そこには、コンピュータ制御による高速織機とそれを操る職人さんがいて、布地を高速で織りながら、袋状のポケットの口が閉じる前に織り機が止まり、職人さんが手作業で一枚一枚羽を入れる。まさに織機を知り尽くし、手織り感覚でものづくりができるベテラン職人ならではの技。そんな布が海外の人たちを驚愕させ、賞讃の的となったのも不思議ではない。

### 布づくりを通じて 日本を世界へ発信

もちろん、須藤さんがイメージするデザイン案に、最初は難色を示す技術者や職人がい

たのも事実だ。また、一緒に制作を始めても、須藤さんのOKが出るまでやりとりを繰り返す試作段階が待っている。そうこうする間に、国内の織維産業は斜陽の度合いをさらに深めていった。

とはいえ、衰退の流れを食い止めたい染織産地にとっても、世界に展開する須藤さんの布は一種の希望でもあった。オリジナリティあふれる布づくりのパートナーとして、誇りを持つて須藤さんと活動することで、活性化を進められた産地もある。

須藤さんがつくり手として心に抱き、いまでも大切に守り続けているポリシーがある。「日本の伝統的かつ革新的な染織技術を活かしながら、現代を意識した布を丁寧につくること。そして、布という日本の財産を展覧会などを通じて、海外に発信していくことで、世界共通の宝にすることです。」そうやって何十年もパワフルに布づくりに邁進してきた須藤さんの原動力は？ やはり布づくりが大好きだという熱意にほかならない。

# 羽田へ ビュン。 京急!

速い、ラク、スムーズ!



京急線の時刻や運賃など京急に関するお問い合わせは  
 京急ご案内センター ※営業時間は変更になる場合がございます。  
 [平日7:30~21:00(9月16日(金)からは9:00~19:00) 土日・祝日9:00~17:00]  
**03-5789-8686 / 045-441-0999**  
 京急ホームページ [www.keikyu.co.jp](http://www.keikyu.co.jp)